

## 第4回定例会

平成25年第4回幕別町議会定例会が、12月2日から12月20日までの19日間の会期で開催されました。

今定例会では、町長が行政報告を述べたほか、条例の改正等、補正予算の議案が提出され、審議の結果、原案のとおり可決しました。一般質問では11人の議員が当面の行政課題について、町理事者に質問をしました。

### 条例を改正

○幕別町近隣センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

○幕別町寿の家条例の一部を改正する条例

忠類地域に建設中の北海道開発局が施工する帯広広尾自動車道高規格幹線道路工事のため、上近隣センター及び上当寿の家が支障物件となり、施設の位置を変更することから、一部改正が提案され、原案のとおり可決しました。

○幕別町立学童保育所条例の一部を改正する条例

○幕別町子育て支援センター条例の一部を改正する条例

あすなる学童保育所の新築に伴い施設の位置を変更すること、子育て支援センターの充実を図るため、札内青葉地区に子育て支援センターの分室を設置することに伴う位置、事業内容を規定することから、一部改正が提案され、原案のとおり可決しました。

○幕別町中小企業融資に関する条例の一部を改正する条例

国による「小規模企業の事業活動の活性化のための中小企業基本法等の一部を改正する等の法律」の制定に伴い、幕別町中小企業融資において、国が定める小口零細企業保証制度に対応した小口資金の融資対象について、国の制度に合わせて対応できるよう改正を行なうため、一部改正が提案され、

原案のとおり可決しました。

○幕別町防災会議条例の一部を改正する条例

○幕別町災害対策本部条例の一部を改正する条例

東日本大震災の教訓を活かし、災害対策の強化を図るための災害対策基本法及び水防法の一部改正に伴い、所掌事務、委員定数、字句の修正などについて、一部改正が提案され、原案のとおり可決しました。

### その他の審議議案

○幕別町辺地総合整備計画の変更について

「辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律」に基づき、古舞辺地に係る総合整備計画を変更することが提案され、原案のとおり可決しました。

○工事請負契約の変更について  
 (幕別中央地区暗渠排水工事(その8))  
 (幕別中央地区暗渠排水工事(その9))  
 (幕別中央地区暗渠排水工事(その10))  
 (幕別中央地区暗渠排水工事(その11))  
 (幕別中央地区暗渠排水工事(その12))  
 (幕別中央地区暗渠排水工事(その13))  
 (幕別中央地区暗渠排水工事(その14))

平成25年7月5日開催の第3回議会臨時会で契約の締結について可決し、平成25年7月8日に契約を締結し、現在、施工中のものであり、このたび、概数の確定による工事面積等を変更する設計変更に伴い、契約の金額についての変更が提案され、原案のとおり可決しました。



暗渠排水工事の様子

H25 補正予算を可決

一般会計および7特別会計の補正予算について可決しました。

会計	補正額	補正後の総額	主な補正内容
一般	4億3901万3千円	140億6101万3千円	消防救急無線デジタル化共同整備事業 他
国民健康保険	△233万3千円	35億5540万2千円	給料、共済費等の減
後期高齢者医療	△149万5千円	3億2402万7千円	給料、共済費等の減
介護保険	△308万2千円	22億8388万2千円	給料、共済費等の減
簡易水道	31万円	4億4744万2千円	時間外勤務手当の増 他
公共下水道	318万4千円	10億8074万4千円	人事異動による人件費の補正 他
個別排水処理	△26万2千円	1億7199万5千円	給料、共済費等の減
水道事業	△267万7千円	8億7169万4千円	給料、共済費等の減

十勝町村議会議員  
研修会に参加

十勝町村議会議長会主催による議員研修会が、平成25年11月8日に中札内文化創造センター「ハーモニーホール」で開催された。講師として、富山国際大学客員教授の中屋一博氏を招き、演題は「正念場の地方自治」と題して講演が行われた。中屋氏は滑川市長、議長を歴任した経歴を持ち、「協働のまちづくりが自治の原点」と述べた。



全員協議会による「忠類北10線」  
「帯広広尾自動車道」現地視察

平成25年11月8日に全員協議会による現地視察を行った。

《忠類北10線交通安全対策現場》  
平成25年第1回定例会で忠類地域公区长連絡協議会から提出された陳情「町道忠類北10線道路の交通安全対策の早期実現を求める陳情書」を採択し、その後、町で交通安全対策工事を実施したことから、現地調査を行った。町担当者から運転者に注意喚起するための特殊舗装などについて説明を受けた。



忠類北10線交通安全対策現場

《高規格道路（帯広広尾自動車道）建設現場》  
更別インターチェンジから忠類大樹インターチェンジ間を建設中の高規格道路について、現場視察を行った。

平成26年度開通を目指し整備が進められており、建設現場を見下ろせる忠類共栄牧場で、帯広開発建設部帯広道路事務所の担当者から整備概要及び進捗（しんちよく）状況などの説明を受けた。



高規格道路の視察

委員会レポート（常任委員会・所管事務調査・道内行政視察）

総務文教常任委員会

【所管事務調査】

○調査日

平成25年10月9日

○調査項目

◎総務部に関する事項

○現地視察

・ファイリング（文書管理）システムについて

○内容

新庁舎建設にあたり、今後の文書管理のあり方及びその管理方法のひとつである「ファイリングシステム」について調査を行った。

【道内先進事例行政視察について】  
○視察日

平成25年10月22日から25日

○現地視察および内容

《ニセコ町役場》

行政を行う上で、日々発生する文書の管理・保存・廃棄を体系的に整備し、町民の知る権利の確保及び個人情報保護等の観点からシステム化するファイリングシステムについて、導入の必要性について説明を受けた。

《小樽市総合博物館》

平成19年7月、旧小樽交通記念館に小樽市博物館と小樽市青少年

科学技術館の3つの博物館を統合し開館し、ランニングコストを大幅に削減した。しかし、広大な敷地と豪華な施設、野ざらしにされた鉄道車両の維持費は少なくない。

《恵庭市図書館》

多くのボランティアを中心に、

誰もが等しく読書活動に親しむことができるように、地域ぐるみで読書のまちづくりを推進してきた。

その結果、豊かな読書環境が整い、さらに人と地域のつながりが生まれ、平成25年に「恵庭市人とまちを育む読書条例」を施行した。



寺崎教育部長から条例制定に至った背景等の説明を受ける

読書活動を通じて、人と地域のつながりを深める企画やまちじゅう図書館について説明を受けた。

《株HARP（札幌市）》

公的な公平性と信頼性、民間の経営手法と技術力を併せ持った第3セクターとして設立された。

自治体がクラウド（外部のコンピュータ）をネットワークを通じて共同利用するシステムのこと）を導入するには不安要素があり、現時点では先進的に取り組む事例を精査する必要がある。

《NPO法人あつたライフサポートの会（石狩市）》

住み慣れた厚田の地で安心して住み続ける事ができるシステムの構築を図ると共に、日常生活を支援し住民の健康増進、福祉の向上に寄与することを目的に設立した。

市民と行政が一体となり、事業に取り組んでおり、移送・除雪共に利用率高く、地域の高齢者や交通弱者に喜ばれる事業運営がされている。

《北海道三笠高校》

平成21年を最後に生徒の募集を停止。行政が中心となり、市高校問題対策協議会を設置、市立高校としての存続を決定し、平成24年春に道立高校から市立高校に転換し、食物調理科（定員40名）が開設された。



市立高校への転換に至る背景及び経過等について説明を受ける

《砂川地区広域消防組合》

平成24年4月1日に従来の砂川市、奈井江町、浦臼町に上砂川町が加わり、新たにスタートした。

広域化により、出動体制を含め組織強化が実現した。

また、合理的な予算執行により財政的なメリットが期待できるなど、各自治体の地域性や特性を生かした中で消防力の強化・消防サービスの向上が可能となった。

民生常任委員会

【所管事務調査】

○調査日

平成25年10月4日

○調査項目

◎民生部に関する事項

・障がい者福祉について

○現地視察

・社会福祉法人ひまわり

・(株)ミラータイム

・(株)ピッチ&パッチ

○内容

町における障がい福祉施策についての調査及び町内の主な障がい福祉サービス事業所について現地を視察し、障がい福祉に関する現状と課題を調査した。

【道内先進事例行政視察について】

○視察日

平成25年10月29日から31日

○現地視察および内容

《旭川市総合防災センター》

地震をはじめとする大規模な災害等から、市民の生命、身体及び財産を守るための各種機能を有するほか、平常時には防災に関する研修、訓練の場、また地域住民の

防災活動拠点として活用される。

「旭川市総合防災センター計画」や、災害発生時に使用する収納・備蓄物の内容や工夫点(資機材を搬出した後は入浴場となるなど)など説明を受けた。



消防指令センター

《旭川市近文清掃工場・リサイクルプラザ、近文市民ふれあいセンター》

近文清掃工場の可燃ごみ焼却余熱により発電や蒸気供給が行われており、発電は自工場だけでなく同一敷地内にあるリサイクルプラザと近文市民ふれあいセンターに供給され、売電も行われている。蒸気は近文市民ふれあいセンター(温水プール)や敷地内のロー

ドヒーティングに利用されており、可燃ごみ処理が市民の生活に有効に再利用されている。

《社会福祉法人あかしあ労働福祉センター(旭川市)》

平成9年に社会福祉法人化されており、北海道で初の身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者が共同で利用できる合築による通所授産施設である。

開設からの活動内容や施設体系などの説明を受けた後、施設見学を行い、通所者や生活支援員等が共同で作業に取り組む様子を視察した。

《砂川地区保健衛生組合(クリーンプラザくるくる)》

砂川市、歌志内市、上砂川町、奈井江町、浦臼町の5自治体から集められた生ごみからメタンガスを発生させ、4機のガス発電機により発電が行われている(主に施設内で利用)。余ったガスはボイラーで燃焼し、ロードヒーティング等に利用し、処理後の残渣は土壌改良材等に利用されている。また、粗大ごみの修繕が可能な

ものは、有志のボランティアによつて修理され、住民に定期的に販売会が開かれ、販売されている。可燃ごみは歌志内市の施設で焼却し、発電・売電を行っている。

《東川町幼児センターももんがの家、「君の椅子プロジェクト」》

幼保一元化施設であり、保育園・幼稚園・子育て支援センターの3つの機能を持っている。

職員体制が園児約250人に対し、担当課の職員は60人体制と手厚く配置されており、保育料の設定も国の基準より低いだけでなく、複数子どもがいる世帯にむけた軽減措置も手厚く設定されている。



「君の椅子プロジェクト」

「生まれてくれてありがとう」、「君の居場所はここにあるからね」をコンセプトに、誕生100日目に町から椅子がプレゼントされる。

委員会レポート（常任委員会・所管事務調査・道内行政視察）

産業建設常任委員会

【所管事務調査】

○調査日

平成25年11月12日

○調査項目

- ・水道部、建設部に関する事項
- ・耐震性貯水槽について
- ・橋梁長寿命化修繕計画について
- ・公営住宅長寿命化計画について

○現地視察

- ・稲土別橋
- ・町営春日東団地
- ・道営あおば団地

○内容

耐震性貯水槽のしくみ、橋梁及び公営住宅の長寿命化計画などについての説明を受けた後、現地視察を行い、現状の把握及び課題について調査を行った。

【道内先進事例行政視察について】

○視察日

平成25年10月9日から11日

○現地視察および内容

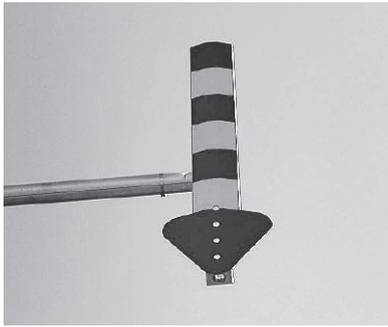
《オホーツク総合振興局網走建設管理部遠軽出張所》

平成25年3月2日に起きたオホーツク管内の3人を含む、9人

が死亡した暴風雪の災害現場で当時の状況等の説明を受けた。

今回の暴風雪被害を踏まえて、札幌管区気象台は「視界が全くきかない」「吹きだまりで車が動けなくなる」と最大級の警戒を呼び掛ける吹雪では、被害をイメージしやすいよう表現を改めた。

また、北海道は道道に太陽光発電設備を使い緑色の発光線をだし、濃霧や地吹雪の天候時でも車道と歩道の境界を運転者が認知できるように矢羽根の直下を照らすなど、新技術の導入で安全対策を進めていた。



車道と歩道の境界を照らす視線誘導柱

《東京農業大学生物産業学部オ

ホーツク実学センター（網走市）》  
地域活性化の未来を担う人材育

成・人材交流の拠点づくりを目指してオホーツクの地域資源を活用した産・学・官・民連携により、地域のポテンシャルを最大限に発揮し、地域産業の発展にインパクトを与える地域リーダーの育成や活性化事業に積極的に取り組む方向を学び、視察した。



鶴居村議会松井議長からの説明

《鶴居村役場》

人口の推移について、特に高齢化率（65歳以上）27%であるが、平成9年3月人口2500人を下限とし、平成25年3月2512人を維持している。

対策として、釧路市近郊を生かして、下幌呂夢の杜団地第1期から

第3期造成や中幌呂地区分譲地事業を積極的に展開している。

定住・移住者の年代別では20歳代から50歳代が89%を占め、釧路から車で20分という通勤圏である地の利を生かしている。

《道新総合印刷釧路工場》

地域の生活情報から世界のニュースまで、確かな取材、的確な編集、スピーディーな配達を目指し、毎時15万部の高速回転機、カラー16ページの印刷に対応している。

釧路工場には免震構造が採用されており、大地震が来ても地盤の激しい揺れが建物にはわずかしかな伝わらない仕組みで、地震後数秒で建物の揺れも収まるようにつくられた。

免震装置と免震建物用エキスパンションジョイントとの組み合わせで、「地震の揺れを建物に伝えない」、「建物の重さをしっかり支える」、「揺れを小さくし、揺れを早く抑える」、「建物を元の位置に戻す」という役割をなし、新聞発行という事業継続性の確保を行っている。

# ■ 議会のうごき ■

○第4回定例会（12月2日～12月20日）

■ 審議した議案（※印は賛否の分かれた議案。下に各議員の賛否を公開。）

議 件 名	結 果	議 件 名	結 果
専決処分した事件の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について＝車両物損事故）	報告済(12/2)	幕別町辺地総合整備計画の変更について	原案可決(12/12)
専決処分した事件の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について＝車両物損事故）	報告済(12/2)	平成25年度幕別町一般会計補正予算(第4号)	原案可決(12/12)
専決処分した事件の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について＝車両物損事故）	報告済(12/2)	平成25年度幕別町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(12/12)
専決処分した事件の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について＝車両物損事故）	報告済(12/2)	平成25年度幕別町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決(12/12)
JR北海道の重大事故及びトラブルの徹底した原因究明と安全運行を求める意見書	原案可決(12/2)	平成25年度幕別町介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(12/12)
重要5項目の聖域を守れないTPP交渉からの撤退を求める意見書	原案可決(12/2)	平成25年度幕別町簡易水道特別会計補正予算(第2号)	原案可決(12/12)
「利用者本位の持続可能な介護保険制度の確立を求める意見書」の提出を求める陳情書	民生付託(12/2) 採 択(12/20)	平成25年度幕別町公共下水道特別会計補正予算(第3号)	原案可決(12/12)
西幕別農村部における「予約型乗合タクシーの試験運行」について(陳情)	総文付託(12/2) 採 択(12/20)	平成25年度幕別町個別排水処理特別会計補正予算(第2号)	原案可決(12/12)
「特定秘密保護法案の廃案を求める意見書」の提出を求める陳情書	総文付託(12/2)	平成25年度幕別町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決(12/12)
平成26年度畜産物価格決定等に関する要望意見書	原案可決(12/11)	中国による防空識別圏の設定の即時撤回を求める決議	原案可決(12/20)
「特定秘密保護法案の廃案を求める意見書」の提出を求める陳情書の取り下げ	許 可(12/11)	工事請負契約の変更について（幕別中央地区暗渠排水工事(その8から14までの7議件)）	原案可決(12/20)
※「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める陳情書	総文付託(12/11) 採 択(12/20)	※道州制導入に断固反対する意見書	原案可決(12/20)
幕別町近隣センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(12/12)	「特定秘密保護法の廃案を求める国への意見書提出に関する陳情書」	みなし採択(12/20)
幕別町寿の家条例の一部を改正する条例	原案可決(12/12)	特定秘密保護法の廃止を求める意見書	原案可決(12/20)
幕別町立学童保育所条例の一部を改正する条例	原案可決(12/12)	利用者本位の持続可能な介護保険制度の確立を求める意見書	原案可決(12/20)
幕別町子育て支援センター条例の一部を改正する条例	原案可決(12/12)	常任委員会所管事務調査報告 (総務文教常任委員会、民生常任委員会、産業建設常任委員会)	報告済(12/20)
幕別町中小企業融資に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(12/12)	閉会中の継続調査の申出 (総務文教常任委員会、民生常任委員会、産業建設常任委員会)	継続調査(12/20)
幕別町防災会議条例の一部を改正する条例	原案可決(12/12)		
幕別町災害対策本部条例の一部を改正する条例	原案可決(12/12)		

## ■ 賛否の分かれたもの

[表示例○…賛成 ×…反対 欠…欠席 棄…棄権] 議長 古川 稔

種 別	議 件 名	議 員 名																議 決 結 果	議 決 日			
		小川純文	寺林俊幸	東口隆弘	藤谷謹至	小島智恵	岡本眞利子	藤原孟	乾邦廣	牧野茂敏	谷口和弥	芳滝仁	田口廣之	前川雅志	成田年雄	中橋友子	野原恵子			増田武夫	斉藤喜志雄	千葉幹雄
意見書	道州制導入に断固反対する意見書	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	原案可決	12/20
陳 情	「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める陳情書	×	×	○	○	×	×	○	欠	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	採 択	12/20

## 意見書・陳情書・決議

※採択となった意見書の提出を求める陳情書は、幕別町議会として意見書を関係機関に提出しています。

意 見 書 名	結 果	陳 情 者 ・ 提 出 者
JR北海道の重大事故及びトラブルの徹底した原因究明と安全運行を求める意見書	原案可決	議員提案
重要5項目の聖域を守れないTPP交渉からの撤退を求める意見書	原案可決	議員提案
平成26年度畜産物価格決定等に関する要望意見書	原案可決	議員提案
「利用者本位の持続可能な介護保険制度の確立を求める意見書」の提出を求める陳情書	採 択	連合北海道幕別地区連合
西幕別農村部における「予約型乗合タクシーの試験運行」について(陳情)	採 択	西幕別農村部における「予約型乗合タクシーの試験運行」を、9月定例議会傍聴人により陳情する共同代表6名
「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める陳情書	採 択	幕別革新懇
中国による防空識別圏の設定の即時撤回を求める決議	原案可決	議員提案
道州制導入に断固反対する意見書	原案可決	議員提案
「特定秘密保護法の廃案を求める国への意見書提出に関する陳情書」	みなし採 択	十勝ネット市民の会
特定秘密保護法の廃止を求める意見書	原案可決	議員提案
利用者本位の持続可能な介護保険制度の確立を求める意見書	原案可決	議員提案